

地域共生ステーションづくりワークショップ

次のステーション部会(第4回) 結果報告

1 概要

- (1) 日時 平成25年3月17日(日) 9時半から12時50分まで
- (2) 場所 文化の家 2階 講義室2
- (3) 参加者
 - ・ワークショップ参加登録者 8名
 - ・傍聴者 2名
 - ・報道機関 2名
 - ・事務局 3名
- (4) 配布資料 「地域を探ろう!」【北小学校区】

2 内容

(1) まち歩き ～地域を探ろう!～

北小学校区にある「文化の家」を拠点に、「まち歩き」をしながら地域の状況を探りました。

「文化の家」を出発し、「長六集会所→北中学校→北小学校→長湫北保育園→上川原集会所」の順に北小学校区内を「まち歩き」し、「南原山」でNバス藤が丘線に乗車して「文化の家」に戻りました。

(2) まち歩きの振り返り

「まち歩き」後は、振り返りを行いながら、地域共生ステーションの活用イメージや地域での取り組みについて話し合いました。

(参加者)

北小学校区は古い家と新しい家が入り交ざったまち。昔からいる人と新しく来た人が結びつき、気軽に交流できるしくみを考えていきたい。

(参加者)

地域の中でどのような場所が使えるのか考えている中で、今回、北小学校の多目的室は、地域の人に開放している場所だということが分かった。この多目的室をステーションとして活用してはどうか。

(参加者)

この地域の特徴である香流川や遊歩道を活用してイベントができれば面白いと思う。

(参加者)

文化の家の近くの新しい住宅地で、自宅の庭を地域の人に開放して、新しいコミュニティの場にしていこうとしている人がいた。こういった場所を活用させてもらって地元の芸術家たちが作品を飾ったり、地域の人が集まってアートを楽しむ場所としていけたら楽しいと思う。こういう風に気軽に人が集まれる工夫をして、みんなが楽しめる「地域の縁側」のような場所ができたらいと思う。

(参加者)

まず、地域共生ステーションとして活用する場所を決めれば、そこをどうするか具体的に考えていけるので、話は進みやすくなるのではないかな。

また、例えば自治会の事務所として使う、地域の集まりで会議室として使う、地域のたまり場として自由に使うなど地域に住む自分たちがどう使うかを考えて話し合いを進めていってはどうか。

(参加者)

場所を決めることも大切だが、幅広い年代の人が集まって地域共生ステーションには何が必要かを考えていくことが必要だと思う。話し合いに参加する人をだんだん増やしていきたい。話し合いながら、核となって動いてくれる人を探していけたらと思う。

また、幅広い年代の参加という点でいえば、子供たちの参加が重要だと思う。例えば、北小学校では、小学校5・6年生でつくる「地域委員会」というものがあり、夏祭りの手伝いなど積極的に地域活動に協力してくれる。小学生だけでなく、中・高・大学生にも幅広く話し合いに参加してもらい、自分たちには何ができるのか、積極的に意見を出してもらってはどうか。

(参加者)

まち歩きを振り返って考えてみたが、今、長久手市は緑豊かな街を目指している。例えば、学校の植栽などの緑の管理を地域で行ってはどうか。先日行われた新しい北中学校の植樹祭は、地域の方がたくさん集まって協力し合いながら行われていた。こういう植樹祭のようなイベントを、その

後の管理も含めて地域が主体となって行ってもいいと思う。緑の管理は大変なことだが、地域でできることを行っていけばいいと思う。

（参加者）

「第1ステーション部会」にも参加してみたが、これまでのワークショップで話し合ってきたものが活かされていなくていいところもあると思う。

次のステーション部会においても、話し合ったアイデアが反映されるのかと疑問に思ってしまう。話し合ったアイデアのすべてが形になるわけではないと思うが、そこをどうまとめていくかが課題だと思う。

（参加者）

地域には考え方、価値観の違う様々な人がいる。話し合いだとなかなか人は集まらないので、イベントを行うなど楽しみながら集まれるきっかけをつくり、そこで集まった地域の人たちの意見（アイデア）を集めていくのもいいと思う。

（参加者）

自治会などの既存の地域組織が地域共生ステーションをきちんと使えるよう、組織のあり方から変えていくことも大切だと思う。地域活動を行う組織の拠点となる場所をどうするか、多くの人に参加してもらって話し合っていけたらと思う。

（参加者）

始めに場所（建物）ありきではなく、ハード（建物）とソフト（地域活動・イベントなど）は別にして考えていった方がいいと思う。ハードをどうするかではなく、どうしたら人が集まる場所になるのかを考えていくこと（ソフト）が大切。

（参加者）

同じ地域であっても世代によって、また個人によってそれぞれ抱える悩みは違う。まずは気軽にどんな人でも集まれるイベントを行い、その中でお年寄りや子育て世代などに、悩んでいることや困っていることなどを話してもらい、そこから地域の課題を見つけていくのも良いのではないかな。

（参加者）

イベントといっても大きなものでなくて、小さな気軽な集まりでも良い。

(参加者)

まず、イベントをやり、そこで課題となったことを掘り下げていくことで、地域で解決していくものが見えてくるかもしれない。

(参加者)

イベントも役所が仕掛けていくのではなく、自分たちが主体となり行っていかなければ、地域は自立していかないと思う。

(参加者)

話し合うだけではなく、イベントを行いながら実際に地域の人を巻き込んで地域に関わっていくことが必要ではないか。地域のあちこちで、場所を変えながらイベントを行っていけば、地域共生ステーションにふさわしい場所、地域に必要な取り組みがだんだんと分かってくるのではないか。

(参加者)

「新緑」をテーマにしたイベントも良いと思う。例えば「緑をめぐるスタンプラリー」はどうか。5、6月にイベントをやると決め、次回はイベントについて話し合ってはどうか。

(参加者)

小学校区でイベントを行っていくのであれば、次回以降、それぞれがアイデアを持ち寄り出し合いながらイベントの企画を進めてはどうか。

自分たちができること、例えば広報や食べ物のイベントなど、どんどんできることから集まって進めていけばいいと思う。

(参加者)

次回以降、北小学校区における地域共生ステーションのことや地域イベントのことなどを具体化していくための話し合いを北小学校区でステーション部会を立ち上げて行っていきたいと思う。

(参加者)

地域で活動を行っている団体や住民のみなさんに参加の呼びかけをして、幅広い年代の参画を得て、地域で広げていきたい。

3 本日のまとめ ～次回へ～

本日の話し合いの結果、北小学校区においては地域住民・地域団体のみなさんの幅広い参画を得ながら、「北のステーション部会」を立ち上げていくこととなりました。開催日は以下のとおり。

「北のステーション部会」

- 日時：平成25年4月24日（水）19：00～21：30
- 場所：文化の家 2階 講義室2

「次のステーション部会」は、今後、長久手小学校区、市ヶ洞小学校区において順次する予定です。

「次のステーション部会」

～長久手小学校区～

- 日時：平成25年4月21日（日）9：30～12：00
- 場所：交流プラザ 2階 小会議室

～市ヶ洞小学校区～

- 日時：平成25年5月19日（日）（予定）
- 場所：未定

今回は、長久手市の nicori factory の米粉パンと NPO 法人の「楽歩」のコーヒーを楽しみながら、「まち歩き」の振り返りを行いました。



もちクリーム



米粉ドーナツ



米粉のクッキー



【楽歩】

《当日の様：まち歩き》



地域の集会所





地域に開放される「庭」



香流川沿い



新・北中学校



北小学校 多目的室





地域の集会所



Nバス 乗車中



《当日の様：ワークショップ》



今迄の 前野 野田 野田

多岐川 野田 野田
小中高 野田 野田
野田 野田 野田

4月 新緑フェスティバル
5. 6月にイベント

NPO等 数軒に
地域に
地域に

本日は場所が
好むの、地域全体を
考えているか

個性が高い
使われている、家が多い
気軽に使えるようにしたい

Q 祭りの管理
地域で
文化イベントの場合に

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

野田 野田
野田 野田
野田 野田

地域共生ステーションづくりワークショップ

次のステーション部会(第4回)

次 第

日時：平成25年3月17日(日)

午前9時30分から

場所：文化の家 2階 講義室2

1 地域を探ろう!【北小学校区】

2 その他

■次回の次のステーション部会(第5回)は

____月 ____日() : ____から _____にて開催

【地域を探ろう！】

地域特性(ニーズ)探し

- 各地域には、どんな特徴があるのか？
- 何か困っていることはないか？

人(グループ)探し

- どんな人たちが地域にいるのか？
- どんな活動をしているのか？
- たくさんの人に参加してもらうには？

場所探し

- どんな場所(範囲)にあると良いか？
- どれくらい大きさ(規模)が必要か？
- 使える公共施設はないか？
- どのように管理運営していくのか？



次のステーション部会(第4回)「地域のナゾを探ろう!」【北小学校区】@文化の家

平成25年3月17日



●施設の概要

1 文化の家

- 名称 文化の家
- 設置目的 芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図るため
- 主な施設 ホール(森のホール 418～819席、風のホール 300席)
アートリビング(光のホール 103席、展示室 85㎡、音楽室 約94.5㎡、舞踊室 約153㎡、美術室 68㎡、生活工房 2
講義室×2 40㎡、音楽スタジオ 18.5㎡、食文化室 88㎡、会議室1.2 各17.6㎡、会議室3 11.48㎡、和室1 6畳、私
- 開園時間 午前9時から午後10時 休館日:毎週月曜日及び祝日・年末年始
- 利用状況 505,539人 ①ホール稼働率 80.9% ②アートリビング稼働率 89～99% (平成23年度)

2 北小学校

- 名称 北小学校
- 主な施設 教室×26、図書館、音楽室×2、体育館
- 北小学校施設の地域活動開放利用状況 (平成23年度) 多目的室 14回、(平成24年度) 多目的室 18回・家庭科室 4回

3 長湫北保育園

- 名称 長湫北保育園
- 対象者 長久手市在住の未就学児
- 主な施設 保育室 227㎡、遊戯室 140㎡、乳児室 148㎡

4 下山児童館

- 名称 下山児童館
- 対象者 市内に住所を有する児童及びその保護者
- 主な施設 遊戯室 60.96㎡、工作集会室 64.00㎡、図書室 19.40㎡、事務室 12.34㎡
- 開館時間 午前9時から午後5時まで(3月から10月は午後5時30分まで) 休館日:毎週日曜日及び祝日・年末年始
- 利用状況 5,025人 (平成23年度)